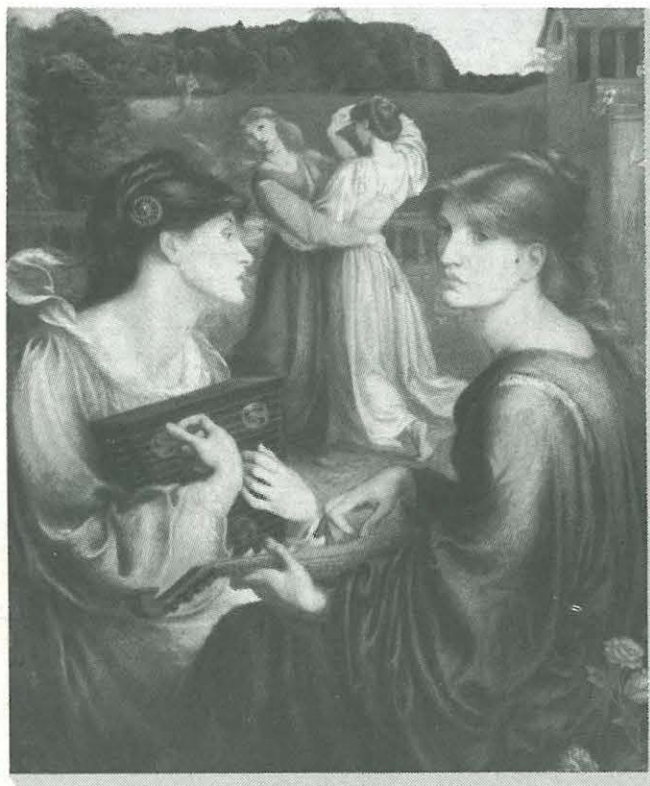
No.509　8月15日号

広報ひらつか

人口　251,485人
世帯　86,864世帯
（平成5年7月1日現在）

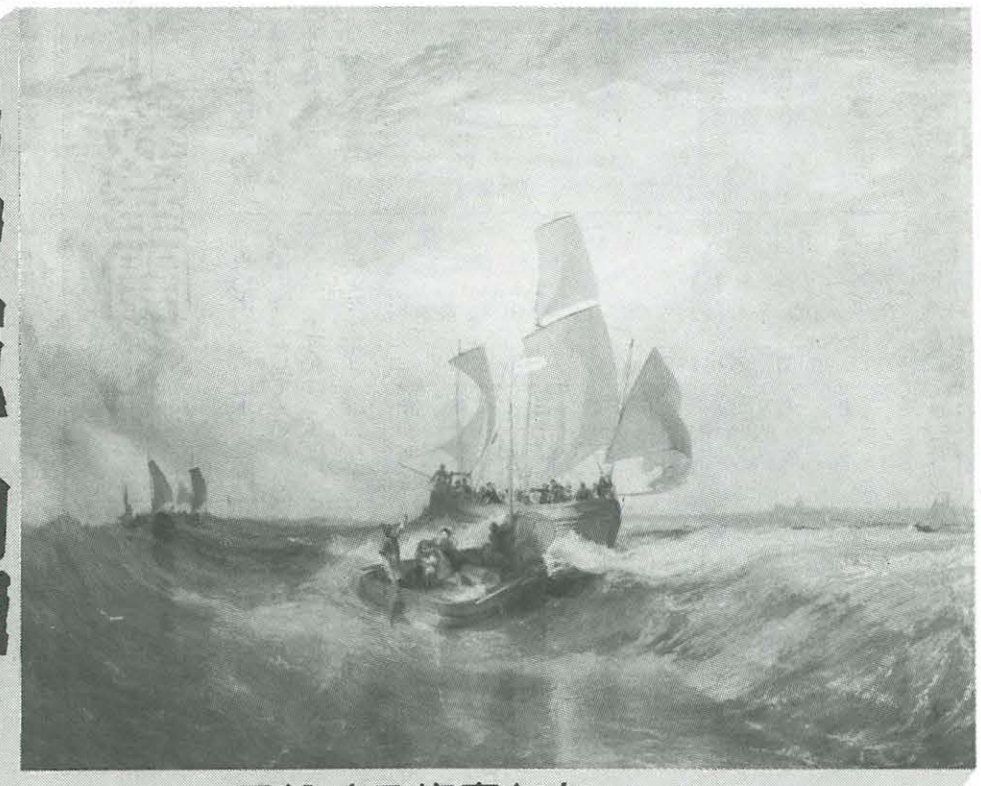
平成5年8月15日／毎月1日・15日発行／101,000部／神奈川県平塚市役所発行
編集・企画部広報広聴課／〒254　平塚市浅間町9番1号　電話23―1111・35―1111



あずまやのある草地　ロセッティ

美術館で開催

8月6日(金)～9月5日(日)



乗船する旅客たち　ターナー

珠玉の英国絵画展

マンチェスター市立美術館所蔵作品

☆……美術館では、夏休みを利用して、企画展「マンチェスター市立美術館…☆
☆…所蔵―珠玉の英国絵画展」を、八月六日（金）から九月五日（日）まで…☆
☆…開催しています。十八世紀から十九世紀にかけての英国ラファエル前派…☆
☆…やロマン派などの優れた作品の展覧会です。ぜひ、ご鑑賞ください。……☆

マンチェスター市は、ロンドン、バーミンガムに次ぐ英国第三の工業都市として知られています。

十八世紀から十九世紀にかけての産業革命によってもたらされた、工業の発展と経済的な繁栄は、当時多くの富裕な市民を生みました。この結果、これまで美術愛好家であった貴族や地主たちに混じって、こうした人々が新しく美術収集家として加わってきました。

特に彼らは、これまでの収集家たちが、集めることのなかったラファエル前派やロマン派などの、英国の新しい美術の収集を行い、当時の美術の振興に大いに力を尽くしてきたのです。

マンチェスター市立美術館は、こうした美術収集家たちのコレクションの遺産を引き継ぎながら、新たな収集も始め、英国ばかりか世界でも有数の英国絵画の作品を、所蔵する美術館として知られるようになりました。

優れた作品百点を

今回の企画展では、市立美術館の優れた所蔵品の中から、レイノルズ、ゲインズボロ、ターナー、コンスタブル、ロセッティなど、英国を代表する画家たちの作品百点を選び、五つのセクションに分けて、英国絵画の流れを系統的に紹介しています。

【緑と喜びの国イングランド】

イングランドの風景を愛し描いた、数多くの画家たちの中から選ばれた何人かの作品を紹介しています。

・ゲインズボロ「羊飼いと羊のいる風景」、ターナー「二つの橋がある川と城」、コックス「ダドリー城」

【旅する芸術家】

英国は島国です。芸術家たちは、イタリアや中近東へグランドツアーや探検によく出掛け、そこで見た風景や風俗を題材にして描いた作品を紹介しています。

・ターナー「乗船する旅客たち」「スイスのシオン」、ウィルソン「廃墟となった城のある風景」、コックス「ウェールズの渡し、浅瀬の家畜」

【生活のありさま】

肖像画や風俗画、あるいは風景画など、人々の生活の様子を描いた、さまざまなスタイルの絵画を集め、十八世紀から十九世紀の英国の社会をかいま見ます。

・ゲインズボロ「リックス夫人の肖像」、レイノルズ「第9代キャスカート卿チャールズの肖像」、ハント「鳥の巣と花」

【ラファエル前派の想像力】

ラファエル前派の画家だけでなく、彼らに誘発され影響された画家たちの描いた作品を展示し、その想像力の及ぼした軌跡をたどります。

・ロセッティ「あずまやのある草地」、ミレー「ステラ」、ベル「シンデレラ」

【古代への憧(あこが)れ】

古代や古典に対する憧れは、英国美術の十九世紀の流れですが、ここに位置する古典主義の作品や古典を題材にした作品を展示します。

・エッティ「嵐」、ペルジーニ「読書する少女」、ムーア「牧歌的風景」

▽開館時間　午前9時30分～午後4時50分　月曜休館
▽観覧料　一般八百円、大学・高校生六百円、中・小学生三百円
美術館　電話35―2111

常設展も展示替え

今回は、湘南の海を描いた作品と鳥海青児の作品が中心となっています。

【海と湘南の風景コーナー】

萬鉄五郎「海岸風景」、黒田清輝「波うち際の岩」、岸田劉生「石垣ある道」、国領経郎「海景」

【鳥海青児作品コーナー】

ヨーロッパと中近東を旅行したときに描いたデッサンを中心に、戦後の作品を展示しています。

・油彩「ピカドール」「石だたみ」
・デッサン「闘牛」「アッシジ」「エジプトの魚」

【そのほかの作品】

中川一政「椅子の女」、二見利節「マドモアゼル美保」、原精一「I先生肖像」

市民豆ルポ　おじゃまタイム　新顔の人たち

人気のプラネタリウム

博物館真夏の夜の夢、子供に大変人気のあるプラネタリウムを訪ねた。取材は中村郁子さん（錦町）

平塚市博物館のプラネタリウムは、三階にあります。夏休み中で親子連れが多いようです。背もたれの倒れる座席に着いて、場内が暗くなると、周りに博物館の屋上から見える風景が浮かんできます。太陽が沈み、平塚の市街の灯りも全部消してしまうと、まさに満天の星空です。

プラネタリウムの解説は、録音テープによる所が多いのですが、平塚市博物館では、学芸員が生の声で解説しています。今の季節は天の川を挟んで、織り姫星のベガ、彦星のアルタイル、白鳥座のデネブを中心に、星の探し方を教えてくれました。

後半は「生命の星の条件」が上映されました。これは、コンピュータグラフィックやレーザーディスク、ホームビデオで撮影した映像などを編集した手作りのものです。

今回のテーマは、少し難しいのですが、文明を持つ知的生命が宇宙に存在する確率を、ドレイクの方程式で説明しています。

平塚市博物館は、昭和五十一年に開館し、同時にプラネタリウムも県下三番目として誕生しました。ドーム直径十メートルという規模はそう大きなものではありませんが、昨年度は一万五千人の観覧者を集めました。学芸員の生の解説や、手作りのテーマの上映が静かな人気を呼んでいるのでしょう。

都会に限らず、星は年ごとに見えにくくなっています。それでも空には無数の星が存在しているのです。私たちがプラネタリウムをきっかけとして、星に心を留めるようになったら、またひとつ世界が広がっていくのではないでしょうか。

イベント情報館

後期受講生を募集

市民大学講座・市民アカデミー

中央公民館では、平成五年度後期市民大学講座と市民アカデミーの受講生を募集する。

・受講できる方　市内にお住まいお勤め、または通学している18歳以上の方

呼吸を整え、めい想の世界へ・ヨガ教室

◇市民大学講座

【都市鎌倉と武士たち】募集50人

中世日本におけるその成り立ちについて考える。

▽日程　9月25日～11月20日の土曜日、全7回

・時間　午前10時～12時

▽講師　東海大学教授　石丸熙氏

▽教材費　三百円

【考古学の世界】募集50人

市内の発掘現場見学を含めて、考古学の世界をのぞく。

▽日程　10月1日～12月10日の金曜日、全9回

・時間　午前10時～12時

▽講師　東海大学教授　関根孝夫氏ほか

▽教材費　三百円

【近代文学をめぐって・人と文学】募集50人

名作文学から「恋愛」「哲学」「人生観」についてみつめる。

▽日程　9月30日～12月16日の木曜日、全10回

・時間　午後6時30分～8時30分

▽講師　早稲田大学教授　佐々木雅発氏

▽教材費　三百円

◇市民アカデミー

【健康ヨガ教室】募集30人

ヨガの基本を学ぶ。初心者対象

▽日程　9月25日～1月29日の土曜日、全10回

・時間　午前10時～午後0時30分

▽講師　神奈川県ヨガ体操協会　安藤もと子さん

▽教材費　三百円

【シナリオ基礎講座】募集50人

テレビ、映画のシナリオを書いてみる。

▽日程　10月1日～12月10日の金曜日、全10回

・時間　午後6時30分～8時30分

▽講師　東京シナリオセンター　坂井昌三氏

▽教材費　三百円

【ステンシル教室】募集20人

型を作って紙、布、木、ガラス、缶などに染色する。

▽日程　10月1日～12月3日の金曜日、全9回

・時間　午後6時30分～8時30分

▽講師　ステンシル専門家　清水真理さん

▽教材費　三百円（教材費・道具代は別）

◎申込方法

はがきに希望コース名（1人1枚1コース、1人2コースまで申し込みできる）、住所、氏名、年齢、電話番号、勤務先を記入のうえ、9月4日（土）までに、〒254平塚市追分1－20中央公民館（電話34－二一一一）へ。抽選

・合同開講式　9月22日（水）午前10時～、中央公民館

▽講師　宗教評論家　丸山照雄氏ほか

▽受講料　一万二千円

【書道入門】募集20人

かい書の基本を学ぶ。

▽日程　10月5日～3月15日の第1・第2・第3火曜日、全18回

・時間　午前10時～12時

▽講師　書草会　守長草心氏

▽受講料　一万八千円（教材費別）

◎申込方法

はがきに教室名、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入のうえ、9月5日（日）までに、〒254平塚市見附町15－1　市民センター内ひらつかカルチャー事業運営委員会（電話32－二二三五）へ。抽選

市展の入賞作品決まる

第十六回平塚市展の入賞作品が決まった。入賞された主な方々は次のとおり。

（敬称略）

【書道】応募84点

・市展大賞　荒井翠扇（撫子原）、市長賞　深沢妍洋（明石町）、市議会議長賞　玉崎葉光（出縄）

【工芸】応募90点

・市展大賞　越後栄熙（小田原市）、市長賞　岩城郁子（札場町）、市議会議長賞　菊地なつみ（大磯町）

【絵画、彫刻】応募78点

・市展大賞　米谷平四郎（御殿）、市長賞　森田稜子（御殿）、市議会議長賞　内田尚子（札場町）

【写真】応募百十六点

・市展大賞　小崎敬司（二宮町）、市長賞　中村隆（横内）、市議会議長賞　武田秀夫（夕陽ケ丘）

8月納期の市税・手数料

◇対象税等

・市県民税　（第2期）
・国民健康保険税　（第3期）
・国民年金保険料　（第5期）
・清掃し尿従量手数料　（第5期）

◇納期最終日　8月31日（火）

カルチャー教室開く

市民センターでは、十月に開くカルチャー教室の受講生を募集する。

【民謡教室】募集30人

地元出身の民謡歌手による指導。

▽日程　10月14日～3月24日の第2・第4木曜日、全12回

・時間　午前10時～12時

▽講師　ビクター歌手　高井真由美さん

▽受講料　一万二千円

【日本舞踊入門】募集30人

日本舞踊を基礎から学ぶ。

▽日程　10月19日～3月15日の第3火曜日、全6回

・時間　午後6時～8時

▽講師　日本舞踊協会神奈川支部　花月兼美八さん

▽受講料　六千円

【芭蕉の「奥の細道」の旅を読む】募集30人

各地の俳枕を求める。

▽日程　10月6日～3月16日の第1・第3水曜日、全10回

・時間　午前10時～12時

▽講師　文芸評論家　ゆりはじめ氏

▽受講料　一万円

【文章の書き方入門】募集30人

▽日程　10月7日～3月24日の第1・第3木曜日、全12回

・時間　午後1時30分～3時30分

▽講師　文芸評論家　清原康正氏

▽受講料　一万二千円

【名作に遊ぶ】募集30人

夏目漱石から吉本ばななまでの作品を見てみる。

▽日程　10月9日～3月26日の第2・第4土曜日、全10回

・時間　午前10時～11時30分

▽講師　元中央公論社編集局次長　尾島政雄氏

▽受講料　一万円

【聖書と経典に人生を聞く】募集30人

▽日程　10月～3月の土曜日、全12回

・時間　午後1時30分～3時30分

▽講師　宗教評論家　丸山照雄氏ほか

▽受講料　一万二千円

【書道入門】募集20人

☆手工芸講座

・日程　10月～3月、全11回
・時間　午前は10時～12時、午後は1時30分～3時30分
・募集　各15人
・受講料　11,000円、教材費別

講座名	開設日	時間
籐工芸	第1・第3火曜日	午前
レザーアート	第1・第3火曜日	午後
押し花	第2・第4火曜日	午前
深雪アートフラワー	第2・第4火曜日	午後
ステンドグラス	第1・第3木曜日	午前
カントリーステンシル	第2・第4木曜日	午前
パンの花	第1・第3金曜日	午前
木彫り	第1・第3金曜日	午前
フラワーデザイン	第2・第4金曜日	午前
手編み	第2・第4土曜日	午前
竹芸	第2・第4木曜日	午後

生活HOT NEWS

新ごみ処理器を販売

市では、今月から新しい生ごみ処理器・平塚型D70を販売している。

この処理器は、今までスペース的な理由で、購入できなかったご家庭にも、利用できるようにと改良したもので、従来の処理器と比べて小さい（角型、一辺が45センチメートル）ものの、水分を除く機能がついたため、生ごみ処理器130型（直径60センチメートル、高さ66センチメートル）と同等の機能を発揮するのが特徴。

生ごみ処理器は土の中にいる微生物の力で生ごみを分解するため、手軽に生ごみが処理できる。ご利用を。

【出張販売】

取り扱いを説明しながら出張販売をする。

・8月17日（火）9時30分～11時30分　豊田公民館、13時～15時　横内公民館

・8月18日（水）9時30分～11時30分　松原公民館

・8月21日（土）13時～15時　市役所新館前

◎生ごみ処理器・平塚型D70の特徴

・水分除去型機構

ふたについた水分は、本体上部の溝で受け、四隅から外部へと流れ、蒸発する

・省スペース、小型サイズ

角形で必要面積が小さく、住宅の片隅にも最適

市民相談

市民相談室23－一一一（内線二九三）

◇人権法律相談・行政相談　8月17日（火）、9月7日（火）13時～16時

◇一般法律相談　9月1日（水）、8日（水）13時～16時、予約制（電話でも可）

◇登記供託測量相談　9月10日（金）13時～16時

◇住宅相談　8月17日（火）13時～16時

◇発明考案特許相談　9月6日（月）10時～15時

◇下請取引相談　8月19日（木）13時30分～16時

◇定例年金相談　9月9日（木）10時～15時

◇消費生活相談　毎週金曜日9時～16時

◇一般市民相談　毎週月～金曜日9時～16時

青少年相談室（市民センター）34－七三一一

◇青少年相談室　毎週月～金曜日9時～16時

◇青少年相談出張窓口　8月26日（木）10時～16時、四之宮公民館

◇悩みごとは〝ヤングテレホン〟33－七八三〇　毎週月～金曜日9時～18時30分（土曜日は13時～18時30分）

福祉会館　33－二三三三

◇専門（法律、金融、住宅、医療）相談　9月9日（木）13時30分～15時30分、予約制

◇生活支援相談・ボランティア相談　毎週月～金曜日8時30分～17時

◇結婚相談　毎週日曜日10時～15時（第3日曜日は除く）

◇母子相談・家庭児童相談　毎週月～金曜日9時～16時

◇婦人相談　9月9日（木）10時～15時

◇高齢者職業相談　毎週月～金曜日9時30分～16時

子ども教育相談センター（崇善小学校北側）36－六〇一二

毎週月～金曜日9時～17時（電話による相談は毎週月～土曜日9時～17時）

ボードウォークで海浜浴

波打ち際は子供の遊び場

湘南ひらつかビーチパーク ビーチに飛び出せ！

カメラレポート

梅雨も明け、よく晴れた夏空の下ビーチパークの誇る三百二十㍍のボードウォークは、人の波でいっぱいで、エネルギッシュな若者たちはスポーツに汗を流し、親子連れは海辺で水遊びを楽しんでいました。

お母さんからお弁当をあーん

ビーチスポーツの王様　ビーチバレー

強烈な当たりのビーチフットボール

お父さんも砂に埋められ気持ちいい？

サーフィンの講習会

生活インフォメーション

9月9日は救急の日

こんなことまさかと思うが（ペットに救急車なんて）

九月九日は「救急の日」。消防署では、現在四台の救急車（本署、海岸・金目・神田出張所）を配備し、いつどこで起こるかわからない交通事故や急病、大けがなどに対して、二十四時間休むことなく市民のみなさんの万一に備えている。

六千五百七十九件。この数は、平成四年中に市内の救急車が出動した件数で、一日に平均すると十八回出動したことになる。

尊い生命を守るためには、少しでも早く救急車が到着できることと、救急車が到着するまでに行なってもらう応急手当。

そこで、救急車利用の仕方や、応急手当のいくつかについて紹介するので、この機会に地域防災訓練などの応急手当訓練に参加され、万一に備えていただきたい。

◎救急車を利用するとき

①落ち着いて119番を掛ける

②現場の住所、目標物をはっきり伝える

③けが人や病人の容態（意識の有無、体温、けがの状況）を簡単に伝える

④救急車が近づいたら、道に出て案内する。

なお、緊急以外の問い合わせは、消防本署（電話21－三二四〇）へ。

How To 応急手当

忘れずに現況届を

児童扶養手当と特別児童扶養手当を受けている方は、毎年この時期に現況（所得状況）届が必要となる。九月十日（金）までに児童福祉課児童係（内線二一六）に提出を。提出されないと八月分以降の手当が受けられなくなるので、ご注意を。

なお、次に該当される方は手当が受けられる。ただし、所得制限があるので、お尋ねを。

【児童扶養手当】

・対象　母子世帯等で18歳（中度以上の障害がある場合は20歳）未満の児童を扶養している方。ただし、公的年金を受けられる場合は除く

・支給額　児童1人の場合は月額三万八千八百六十円、2人の場合は四万三千八百六十円、3人目以降は1人について二千円を加算

【特別児童扶養手当】

・対象　精神または身体に中度以上の障害のある20歳未満の児童を扶養している父母、または父母に代わって児童を扶養している方

・支給額　重度障害児は月額四万七千百六十円、中度障害児は三万一千四百四十円

都市計画についての公聴会

五領ケ台地区の線引き（市街化区域および市街化調整区域の変更）に伴う公聴会が開かれる。

当日意見を述べたい方は、閲覧期間中（八月十三日～九月三日、神奈川県・平塚市の都市計画課）に公述申出書の提出を。なお、意見を述べる方がいないときは、公聴会は中止となる。ぜひ、ご意見を。

▽日時　9月16日（木）午後7時～9時

▽会場　吉沢小学校体育館

▽問い合わせ先　都市計画課計画係（内線四二九）

監査の結果

監査委員小宮廣司氏、福岡政夫氏、奥山晴治氏から定期監査の報告があった。

▽監査公表第11号　①対象　管財課の公有財産管理事務　②結果　適正に管理されていた

▽同第12号　①対象　食肉センターほか17施設の施設維持管理および備品の出納、保管　②結果　おおむね良好に管理されていた

▽同第14号　①対象　平塚市土地開発公社、平塚市開発公社、平塚市生きがい事業団、平塚市スポーツ振興財団の出資の出納、そのほかの事務　②結果　おおむね良好になされていた

国民健康保険証が変わる

10月1日から国民健康保険証が新しく（フジ色・退職被保険者証はオレンジ色）変わる。

新しい保険証は9月末までに郵送するので、今まで使っていた保険証は各地区の公民館、ひらつかスライプラザ、保険年金課の各窓口に返却を。なお、保険証は診療を受けるにあたって欠かせない証明書であり、受診券でもある。保険証は正しく使おう。

☆**保険証を使うときは**

・記載されている内容に間違いがないか確認する

・期限切れ、コピー、書き換えたものは使えない

・無くしたり、破れたりしたときは再交付を受ける

・必ず手元に保管する

・会社に勤めたときや退職したとき、引っ越したときはすぐに届ける

☆問い合わせ先　保険年金課保険税係（内線248）

あなたの地区で広聴パトロール

◆8月18日（水）

・19時～21時　豊田公民館

◆8月25日（水）

・19時～21時　横内団地集会所

◆8月27日（金）

・10時～12時　横内公民館

・14時～16時　神田公民館

・19時～21時　大神公民館

担当　広報広聴課広聴担当（内線355）

お気軽に意見や要望を

文化講演会

国際化時代をむかえて豊かに生きる

とき　9月11日（土）
午後2時開演

ところ　中央公民館

講師　若林正人氏

申し込み　はがきに住所、氏名、電話番号を記入し、「〒254　平塚市追分1－20中央公民館」へ。対象は高校生以上。（はがきは1人1枚）

【若林正人氏プロフィール】

昭和13年生まれ。東大法学部卒業後、東京銀行入行。10数年におよぶヨーロッパ勤務を経験。昭和60年からテレビ朝日のニュースキャスターとして活躍中。

ホット HOT ほっと

恐ろしい二次災害
北海道南西沖地震の教訓

7月12日に発生した北海道南西沖地震は、一次災害だけでなく、同時に発生した津波や火災などの二次災害の恐ろしさを見せつけた。平塚市を含む県西部地域は、南関東直下型地震（神奈川県西部地震）の発生する可能性が高いと指摘されている。今回の大地震を教訓に、もう一度身の回りを点検していただきたい。

北海道南西沖地震災害について、自治省消防庁では八月二日現在における被害状況を発表した。

被害の最も大きかった奥尻島青苗地区

地震の概要

▽発生月日　7月12日(月)　午後10時17分ごろ
▽震源地　北海道南西沖（北緯42度47分、東経139度12分）、深さ34キロメートル
▽規模　マグニチュード7・8
▽最初の津波警報　午後10時22分（北海道北西沿岸・南東沿岸）

被害の特徴

【津波による被害】

今回の地震被害の特徴として、第一にあげられるのが津波による被害。死者、行方不明者を含めて二百人以上で、戦後最悪の被害となった。原因として考えられるのは…

①津波の速さ　被害の多かった奥尻島では、地震後数分で津波が襲って来た。

②津波の破壊力　木造家屋は全壊しているほか、津波による死者の多くは全身打撲や骨折をしており、破壊力が被害を多くした。

③津波の高さ　最高は奥尻島で約30メートルあったとされ、被害の多かった青苗地区でも10メートル、松江地区で16メートル、対岸の大成町で7メートルとかなりの高さになった。

【がけ崩れによる被害】

過去の地震災害では、必ずあった被害であるが、今回はホテルが全部埋まってしまい、40人以上の死傷者が出た。原因として考えられることは…

①危険ながけに隣接した施設　以前にも雨で崩れるという危険ながけであった。

②救出手段の不足　被害地は島の中にあり、救出する人員、機材などが不足していた。

【火災延焼による被害】

奥尻島の青苗地区では、三百戸以上の家屋が火災により延焼した。原因として考えられることは…

①火の源があった　この日は寒く、ストーブを使っていた家庭もあった。

②延焼材料が多かった　各家庭にある屋外灯油タンクが、地震により倒れた。

③消防力の少なさ　青苗地区には消防車が2台しかなく、1台は津波により破壊され使えなかった。

倒壊した青苗地区の灯台

北海道南西沖地震の被害状況

- 人的被害　死者200人、行方不明者39人、重傷者39人、軽傷者197人
- 建物被害　全壊558棟、半壊247棟、一部破損2,193棟、床上浸水222棟、火災被害192棟
- そのほかの被害　道路711か所、がけ崩れ14か所、被害船舶1,748隻、水道15,709戸、電気33,055戸、ガス1,454戸

神奈川県西部地震は

将来、発生する可能性が高いと指摘され、県内に被害を及ぼすと考えられる地震のひとつに、神奈川県西部地震がある。

県では、この地震に対しての防災対策に役立てようと、二年間にわたって被害想定調査を行い、五月二十四日、その概要を公表した。この調査は、想定地震（上表）を前提に茅ヶ崎市、海老名市以西八市十一町を対象に行ったほか、地震動、津波は全県を対象にしている。

想定地震

- 震源域　神奈川県西部地域
- 規　模　マグニチュード7
- 前提条件　季節（冬）、曜日（平日）、時刻（午後5時ごろ）、天候（晴れ）、風速（毎秒1～4メートル）、風向き（西～北）

調査の結果

【震度】

県西部地域では、震度6となる地域が約25ヘクタール、震度5となる地域が約60ヘクタール、震度4以下となる地域が約15ヘクタールとなる。

【津波】

津波が発生し、相模湾の各地には数分から十数分で到達し、地域によっては、最大4メートル程度の高さになる。（平塚海岸は5～9分後で、最大2メートル）

【建物被害】

約19ヘクタールが被害を受け、火災も発生する。（平塚市域では、大破は二千四百五十四棟で、中破は六千九百四十四棟）

【人的被害】

建物倒壊やがけ崩れなどによって、死者は約二百人、負傷者は約六千八百人に及ぶ。（平塚市域では、死者7人、重軽傷者一千八十二人で、二千百七十七世帯がり災し、り災者は六千五百人）

【都市生活機能】

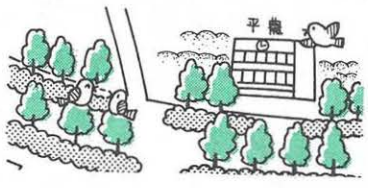
電気、水道などの施設も被害を受け、停電、断水、ガス供給停止、電話不通などの状況が発生する。

ウォッチング ひらつか

農業高校前は思い出通り

真木典子さん（徳延）

私の好きな散・歩・道



私は、上平塚ダイクマ通りから平塚農業高校、保健センターへと続いているなんきんはぜの並木道をよく歩きます。一年を通して四季折々の風情を見せてくれるこの通り。

・春　なんきんはぜの淡いオレンジ色の若葉と、黄緑色の本葉が揺れて、朝日にまぶしい
・夏　かわいい花が咲く
・秋　青い実をつける
・冬　実がはぜ、葉が落ちる

実がはぜると小鳥が実をついばみ、保健センター側から一本目、二本目、三本目と順序よく食べつくし、一月の終わりには百本あるなんきんはぜの実も全部なくなります。

交通量の激しい通りなのに、小鳥とともに過ごせるこの通り。東から歩いても西から歩いても、ゆるやかな坂道がほどよく、街路樹の並行さを楽しませてくれます。

十年前、平塚を離れようと思ったことがありましたが、平塚は僕たちの生まれた故郷なので、ほかの所へは移りたくないと反対され、思いとどまったまちです。

今では、自然に触れられる心地良さや、思い出に残る小鳥との出会いに感激しながら、緑多いまちにすんで良かったと思っています。

《募集》日常親しんで通る散歩道を紹介していただくコーナー。五百字程度の紹介文をお寄せください。

◇送り先　〒254平塚市浅間町9－1　平塚市広報広聴課「私の好きな散歩道」係

敬老祝賀会・9月11日(土)

敬老をお祝いしようと、敬老祝賀会・歌謡ショーを開催し、お年寄りを招待します。

招待するのは、77歳以上のお年寄り8000人と、結婚50年をお迎えした夫妻255組、および60年をお迎えした夫妻34組です。

◇とき　9月11日(土)

◉午前の部　9時50分～12時30分
・対象　崇善、港、松原、富士見、花水、なでしこ小学校区にお住まいの方

◉午後の部　1時～4時30分
・対象　午前の部以外の方

◇会場　市民センター

※対象者には、無料バス券となる案内はがきを送付します。

水前寺清子ショーにご招待

敬老祝い金

敬老祝い金が出ますので、案内はがきと印鑑を持参し、次の会場でお受け取りください。

- 8月24日(火)午前　吉沢・金田・城島公民館
- 〃　午後　土屋・金目・岡崎公民館
- 8月25日(水)午前　大野・松が丘公民館、田村自治会館
- 〃　午後　横内・大神・豊田公民館
- 8月26日(木)午前　旭南・中原・八幡公民館
- 〃　午後　旭北・南原・四之宮公民館
- 8月27日(金)午前・午後　富士見・花水・須賀公民館
- 8月31日(火)午前　市役所ホール（崇善・松原地区）
- 〃　午後　横内団地自治会館

※午前は9時30分～12時、午後は1時30分～4時

・問い合わせ　高齢福祉課（内線211）

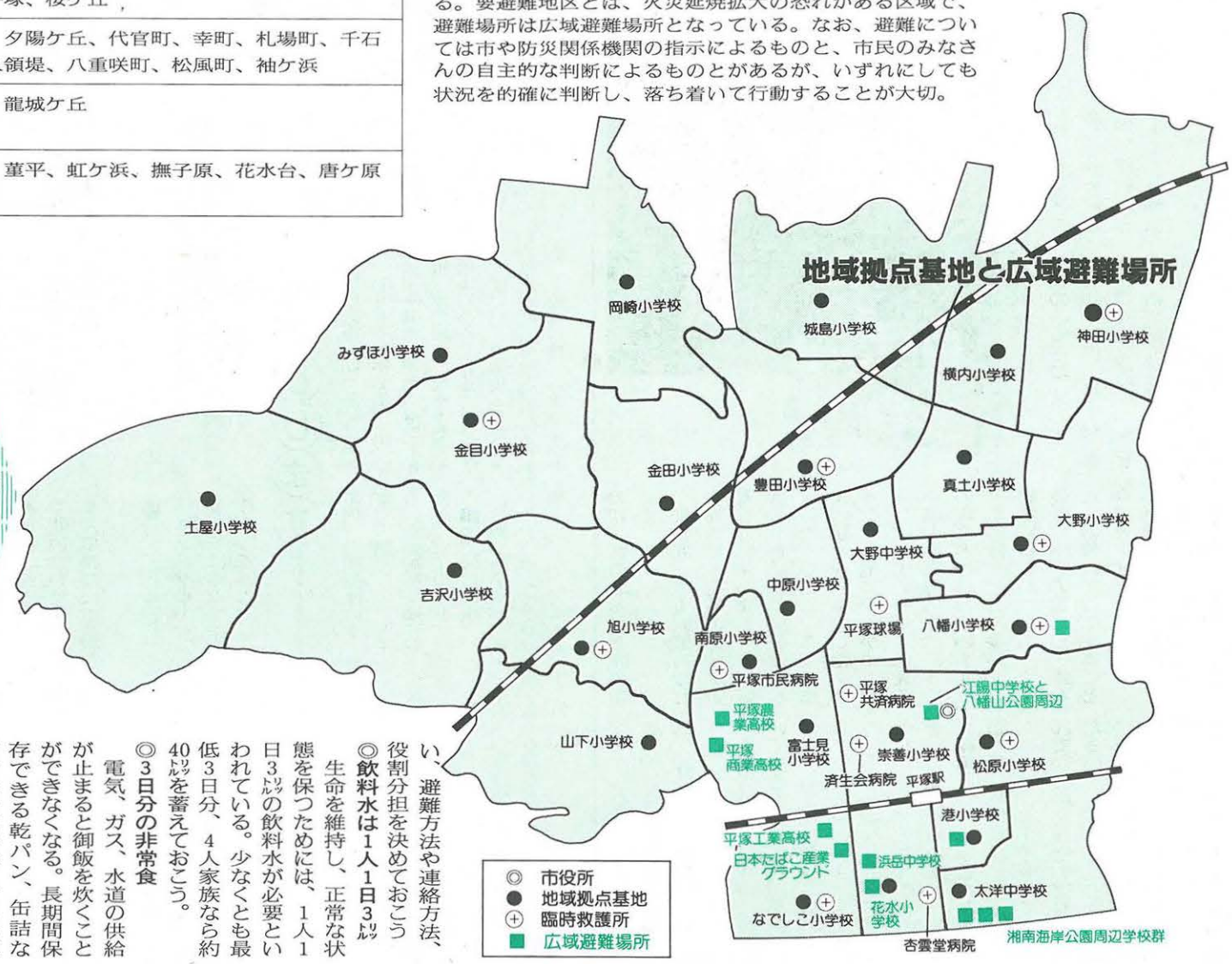
よく確認しておこう！

私たちの防災マップ

市では、市内を要避難地区と任意避難地区とに分けている。要避難地区とは、火災延焼拡大の恐れがある区域で、避難場所は広域避難場所となっている。なお、避難については市や防災関係機関の指示によるものと、市民のみなさんの自主的な判断によるものとがあるが、いずれにしても状況を的確に判断し、落ち着いて行動することが大切。

広域避難場所と対象地区

広域避難場所	町名
八幡小学校	東八幡、西八幡、八幡
八幡山公園と江陽中学校周辺	八千代町、老松町、馬入、榎木町、天沼、中堂、堤町、長瀞、宮松町、宮の前、宝町、紅谷町、明石町、浅間町、立野町、見附町、錦町、追分
平塚商業高校と平塚農業高校	富士見町、豊原町、諏訪町、中里、平塚、達上ケ丘、上平塚、桜ケ丘
湘南海岸公園と周辺学校群	高浜台、夕陽ケ丘、代官町、幸町、札場町、千石河岸、久領堤、八重咲町、松風町、袖ケ浜
花水小学校と浜岳中学校	桃浜町、龍城ケ丘
平塚工業高校と日本たばこ産業グラウンド	黒部丘、菫平、虹ケ浜、撫子原、花水台、唐ケ原



日ごろから備えを

毎月1日は地震防災の日

市では「地震防災の日」として、毎月一日を防災点検日としている。地震が起きたとき、被害を最小限に抑えるには、一人一人が適切な行動をとることが大切となる。いざというとき落ち着いて行動できるよう、もう一度家庭の防災対策を確認していただきたい。

◎家庭で防災会議

「いざ」というときあわてずに行動できるよう、日ごろから家族全員で話し合い、避難方法や連絡方法、役割分担を決めておこう

◎飲料水は1人1日3リットル

生命を維持し、正常な状態を保つためには、1人1日3リットルの飲料水が必要といわれている。少なくとも最低3日分、4人家族なら約40リットルを蓄えておこう。

◎3日分の非常食

電気、ガス、水道の供給が止まると御飯を炊くことができなくなる。長期間保存できる乾パン、缶詰など、火を使わなくても食べられる物を備えておこう。

◎家具の転倒防止

地震が起こると、不安定な家具などは転倒し、けがのもとになる。金具などで壁に固定し、転倒防止策をとっておこう。

防災ミニ訓練に参加を

九月一日の「防災の日」にあわせて、防災ミニ訓練を実施する。

当日は、防災無線でサイレンを鳴らすので、各家庭や職場などで、各自が身の安全を確保する動作や使用中の火を消す訓練をしていただきたい。

▽実施日　9月1日(水)
午前11時58分～59分
▽実施区域　市内全域

地域拠点基地

災害発生の恐れがあったり、発生したりした場合、二十五か所の小・中学校に地域拠点基地が設置され、配備された八人から十四人の市職員が情報の収集伝達、被害状況の把握、地域内の救援救護活動などにあたることになっている。

広域避難場所

火災が延焼拡大し、周りが火の海となっても熱から身を守ることができる安全な場所が広域避難場所。この場所は、周りが火の海になるような危険が迫ったときに避難する場所で、「警戒宣言」や地震が発生したからといって、ただちに避難する場所ではない。

臨時救護所

大きな地震災害が発生し多くの負傷者が出た場合、十三か所に臨時救護所が設置され、市内の開業医とボランティア登録をされている方々が救護にあたることになっている。

催し物コーナー

図書館

☆人形劇「麦わら帽子」ほか

劇団童心座の出演によるこども人形劇。

- 日時　8月25日（水）11時、14時の2回上演
- 会場　神田公民館集会室
- 入場券　当日、北図書館カウンター（午前の部10時30分～、午後の部1時30分～）で配布。先着各130人

☆映画会

◎8月22日（日）10時、14時、中央館
「忘れるもんか」　40分
「バーニングビレッジ・3人のミュージシャンの話」　13分
◎8月29日（日）10時、14時、中央館
「美しい地球を汚さないで」　25分
「ムーミンはばたけ！ペガサス」25分
◎9月5日（日）10時、14時、中央館
「アンパンマン　つみき城の秘密」　90分
◎9月12日（日）10時、14時、中央館
「男はつらいよ　寅次郎の告白」105分

☆参考室のご利用を

中央館3階の参考室は8月29日(日)まで指定席制となる。なお、社会人専用席は別に設けてあるのでお申し出を。また、3階会議室を臨時学習席(40席)としているのでご利用を。

☆郷土資料を収集

中央館では、平塚を中心とした郷土資料（図書、地図、写真など）を収集している。平塚について書かれた資料、平塚出身者（在住者）が書いた資料などがあればご連絡を。

☆中央館夏休み期間（8月29日まで）の開館時間

- 貸出室、参考室　火～木曜日9時～17時50分、金曜日9時～18時50分、土・日曜日9時～16時50分
- こども室　火～日曜日9時～16時50分

☆休館日　毎週月曜日、月末
☆中央館
〒254浅間町12―41　電話31―0415
☆北図書館
〒254田村5155―1　電話53―1232

博物館

☆写真展の作品を募集

地域の自然や文化についての写真を募集する。なお、入賞作品は特別展(11月9日～12月12日、博物館特別展示室)で展示するだけでなく、博物館資料として保存し、広く活用する。

- 課題　相模川流域の自然と文化
- 作品　①カラー・モノクロ・組写真のいずれか　②キャビネサイズ　③題名、撮影年月日を記入
- 応募方法　9月25日（土）までに、応募票（博物館、カメラ店にある）を添えて申し込む

☆開館時間　9時～16時50分
☆休館日　毎週月曜日、月末
☆博物館
〒254浅間町12―41　電話33―5111

青少年会館

☆少年少女美術教室

平塚の民話を基にして版画で来年のカレンダーを作る。

- 日程　10月2日～12月11日（除く10月16日）の毎週土曜日、全10回
- 時間　14時～16時
- 会場　青少年会館美術室
- 定員　小学4年生～中学生20人〈先着順〉
- 材料代　1,000円
- 持ってくる物　彫刻刀

☆初級ペン習字教室

- 日程　9月3日～17日の毎週金曜日、全3回
- 時間　19時～21時
- 会場　青少年会館B会合室
- 定員　中学生以上の方20人〈先着順〉
- 持ってくる物　ボールペン

☆青少年音楽教室

コーラスを楽しむ。

- 日程　9月11日（土）～3月19日（土）の土曜日、全21回
- 時間　16時～17時
- 会場　青少年会館音楽室
- 定員　小学生30人〈先着順〉

☆開館時間
火～土曜日　9時～21時30分
（日曜日のみ　9時～17時）
☆休館日　毎週月曜日、9月15日
☆青少年会館
〒254浅間町12―41　電話32―7029

美術館

☆市民アートギャラリー

【すってん展（現代美術）】
- 期間　8月11日（水）～17日（火）

【第22回大門書悠会展】
- 期間　8月18日（水）～22日（日）

【第3回手作り紙芝居まつり】
- 期間　8月25日（水）～31日（火）

【神奈川現展（絵画、彫刻、工芸、デザイン、写真）】
- 期間　9月1日（水）～7日（火）

☆開館時間　9時30分～16時50分
☆休館日　毎週月曜日、9月9日～10日（消火設備保守点検）
☆美術館
〒254西八幡1-1-3　電話35―2111